

○令和7年度 保護者アンケート結果より【学校生活について】

ほとんどの項目において、『そう思う』と『やや思う』という肯定的な回答の割合が9割以上、または9割近くになっていました。保護者のみなさまのご協力のおかげで着実に教育活動を進めることができているものと捉えています。

項目3「学校は特色ある教育活動を行っていることを知っている」では、『よくあてはまる』の割合が59.1% (R6) から71.9% (R7)と、12.8%増加していました。今年度も、生活科・総合的な学習などの時間を中心に外部講師を招いたり、交流学习や体験学習を積極的に行ったりしてきました。今後も、地域に根ざした特色ある教育活動を続けていきたいと考えています。

項目5「学校は地域と連携し、地域の力を活用している」では、肯定的な回答の割合が94.3% (R7)と昨年度を10.6%上回りました。今年度は、特に藍南サポーターの皆様にご尽力いただき、草木の手入れやトイレ掃除のお手伝いなど、児童が気持ちよく学習できるよう学校の教育環境を整えていただきました。今後も地域の方々と連携しながら充実した教育活動を行ってまいりたいと考えております。ご協力をよろしくお願い致します。

項目11「学校はいじめや差別のない集団づくりに努力している。」については、肯定的な回答の割合が87.6% (R7)となっており、昨年度より2.5%増加しています。子どもたちにとって、常に学校が安全で安心できる場所であるよう、いじめや差別に対して毅然とした対応をするとともに、「いじめ防止」の授業や人権教育の充実、生活アンケートを実施を通してその防止に努めます。

項目18「学校は地震・火災・台風・不審者などへの対応について子どもの指導、保護者への連絡ができています」では、肯定的な回答の割合が80.9%と昨年度を8.6%下回りました。防犯・地震(津波)・火災の各種避難訓練、引き渡し訓練等を着実に実施すること、警察や町青少年相談室等と連携した不審者対策を行うこと等を通して、自然災害や不審者から命を守ることができる力を児童に育成していきます。また、保護者の皆様へも適切に情報を発信し、学校と家庭・地域が連携して児童の安全を確保できるように努めてまいります。

項目19「学校は交通安全に関する指導ができています。」では、肯定的な回答の割合が95.7%となっており、昨年度より14.2%増えておりますが、児童の状況を見ておりますと、道路の通り方や横断歩道の渡り方において危険を感じる場面も少なくありません。日々の交通安全指導の徹底や交通安全教室の充実、警察など関係機関との連携を図るなど学校での交通安全に関する指導を充実させ、児童が安全に道路を歩いたり自転車に乗ったりすることができるようにしていきます。

保護者の皆様の家庭教育に関する設問では、昨年度に引き続き、多くの項目において『よくあてはまる』と『ややあてはまる』という肯定的な回答の割合が8割以上になっていました。保護者の皆様のお子様の家庭生活に対する考えを理解することができました。今後も、家庭教育と学校教育が協力していくことにより、お子様の健やかな成長につなげていきたいと考えています。

項目30「子どもに読書の習慣づけをしている。」では、『よくあてはまる』『ややあてはまる』を合わせた割合が45.7% (R7)と、昨年46.3% (R6)、一昨年54.3% (R5)、に引き続き低い割合が続いております。活字離れが指摘されるようになりずいぶんと経ちますが、読書が児童の成長に大きな役割を果たすことは変わりません。家庭と学連携し、読書習慣が身につくよう工夫して取り組んでいきます。

項目32「テレビやゲーム、インターネット、携帯電話、スマホは適度な時間内で節度ある使用をさせている。」では、肯定的な回答の割合が68.1% (R7)で、昨年の64.5% (R6)よりも減少しております。ICTの環境が加速度的に充実していく中、今まで以上にゲームやSNSでのトラブルに気をつけていかなければなりません。学校においても、インターネット上で児童が被害者にも加害者にもなることがないように継続して指導しています。

評価結果をもとにして、予測困難な社会に対応し、持続可能な社会の創り手としての子どもを「やさしくかしこくたくましく」育てるため、今後も引き続き下記の重点方針について取り組んでいきます。

実現に向けましては、学校教育だけの取り組みだけでは不十分であり、家庭との教育課題の共有を図るとともに、一層の連携を深めていくことで成果が上がっていくと考えております。

今後も、藍住南小学校教育へのご理解・ご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

令和7年度 藍住南小学校の重点方針

- 1 安心・安全な環境づくり
ことばの環境を整える・元気なあいさつ・ポジティブ行動支援・無言清掃活動の励行
- 2 学力向上の推進
楽しく分かる授業の展開・読書活動の充実・『藍南学習ルール』の徹底
- 3 人権教育・特別支援教育の推進と充実
人権意識の高揚と一人一人を生かす特別支援教育の充実
- 4 情報の送受信と家庭や地域との連携
ホームページやメールの送受信の充実とコミュニティスクールの推進
- 5 特色ある学校づくり(ユネスコスクール)
地域の伝統的な文化の理解と継承：藍染め、阿波踊り(踊り、お囃子)、和楽器体験など